

26. 11. 25
防衛省経理装備局
艦船武器課需品室

防衛大学校の本科学生等の営内居住者に対する調理作業等業務委託
民間競争入札実施要項（案）に関する意見募集の結果について

防衛省において、平成26年8月26日（火）から平成26年9月8日（月）までの間、防衛大学校の本科学生等の営内居住者に対する調理作業等業務委託民間競争入札実施要項（案）について、広く国民の皆様からの御意見を募集しましたところ、1件の御意見をいただきました。お寄せいただいた御意見と、それに対する防衛省の考え方を別紙のとおり報告いたします。

皆様の御協力に深く御礼申し上げるとともに、今後とも防衛省・自衛隊に御協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

住 所：〒162-8801

東京都新宿区市谷本村町 5-1

防衛省経理装備局艦船武器課需品室

電話番号：（代表）03-3268-3111 内線 21021

意見内容等について

No	ページ	意見内容	意見に対する考え方	実施要項 (案の修正)	備考
1	全般	食材の偽装や、過剰な農薬投与、毒物混入事件が多発している中で、調理人は、その見分けができなければ、防衛を任務にする人々を安全に養えないであろう。そんな最重要な任務の調理作業を入札で安い、つまりレベルの低い料理人に任せるなどとは、とんでもない。一体、防衛大学校の本科学生を何と考えているのだろうか？日本国民の生命・財産を守る仕事を学んでいるのだ。「食事に関して非常事態が絶対に起きてはならない」という学びは、防衛大学校の第一の使命であろう。まあ、防衛省中央OAネットワーク・システムを公共サービスに選定してしまっているくらいだから、調理作業など軽視するのはやむを得ないかもしれないが。	食材の調達等は、官側が実施することとしており、また、監督官による役務作業の監督及び給食の提供前に検食官による検食を実施していることから安全性の確保は図られていると考えております。	なし	